

和氣あいあいの間に、市
民の皆様と共に光榮ある昭
和三十六年を祝福し、ここ
に盃を高く擧げて、謹んで
皆様の御健康と御幸福をお
祝い申し上げます。

さて、昨年は私の市長就
任二年目の年でありました
が、内外情勢の変遷は、物
情騒然たる姿ありました
日本新安保条約の成立に
はじまり、三井、三池の大
争議、浅沼委員長の刺殺、
チリ津波、ハガチー事件及
びアイク訪日阻止、浩宮誕
生、皇太子夫妻の外遊、病
院スト、池田内閣の成立、
国外では、独立するアフリ
カコング、ラオス、ネバ
ル、エチオピヤの問題、李
承晩政権の崩壊等々考へ
みただけでもひしひしとは
まだに感ずる内外の動きであ
りましたが十一月二十日に
衆議院議員総選挙が行われ
まして、さしも騒然たる世
相も冷静をともり戻しまし
たこの選挙におきまして
当市より大高先生の三回目
の当選は誠におきまして

勿論末端の市政をあづか
る私どもいたしましても
国内外の政局の変化にとも
なつて来る主要政策の変化
をおろそかにすることは出
来ません。そこで国の主要
方針にのつとり私どもの高
萩市もより住みよい街に建
設するため日夜努力致して
おるところであります。が
昨年は市内道路の舗装工事
をはじめ、市営住宅の建築
秋山中学校の建築、黒牛の
導入、都市計画による高萩
陸橋の完成、消防の全機械
化等主要施策として実施し
てまいりましたが市の財政
情況とらみあわせての事
業でありますので市民の皆
様の御期待に添い得ない点
が多くあつた事を考え深く
反省して居る次第であります。

さて、昭和三十六年の事
業と致しましては、毎年の
ことながら消費的経費の節
減を計り、大いに諸事業の
開発に努力致す所存であります。すなわち秋山中学校
の増築、磯道踏切の改設、
ヘルスセンターの誘致、松
岡小学校の改築、し尿処理
場の新設、花貫川河口の導
流堤の建設、ダムの建設、
消防貯水池の完備、林道、
農道の改修開発、へき地診
療所の新設、舗装の継続、
橋梁の改築等々であります
これらの施策を強力に実施
するため目下、私どもの全
能力を動員致しましていろ
いろ検討中であります。が御
承知の如く、市財政貧困の
折でありますので市民の皆
様のなお一層の御協力御支
援を賜ります様お願いする
ものであります。

なお市議会におきまして
も特に綜合開発審議会と高
校新設審議会を設けまして
綜合開発及び教育に力を入
れて参りたいと思つております。

最後に、重ねて皆様の御
多幸をお祈りいたしまして



年頭のことば

高萩市長

安本篤

才四回市議会定例会開く

昭和三十四年度高萩市才入才出
決算認定など十一案件を可決

十四回高萩市議会定例会は十一月十五日から五日間の会期をもて市議会議場において開かれた。
一方一日（十五日）には選舉管理委員会の委員及び補充員の任期満了による改選を行い、議会内部の民主的な意見を充分とり入れ地区的党派的分配を熟慮の上に選考委員会の推選によつて次のとおりそれぞれ當選決定した。

（無所属、商業）
神長吉衛
明治42年2月25日生
高萩市高浜町二ノ二
(日本社会党、会社員)
松下定雄
大正6年12月17日生
高萩市大字若栗一三八
(無所属、郵便局長)

大正元年11月1日生
高萩市大字赤浜六三
(無所属、農業)

明治41年6月14日生
○選挙管理委員会補充員
高萩市大字大能五六
(自由民主党、農業)

大正12年5月8日生
木司郎
高萩市大字高戸一九六
(無所属、農業)

に閉会し最初に各部常任委員長から請願陳情書及び報告議案等の審査の経過と結果の報告があつたのち市長から秋山中学校才二期工事に係る追加予算等四議案が提出されこれを日程に追加して議論に供し、いづれも全員賛成なく可決承認された。午後二時三十分全議案を議了したので会期を繰り上げて本会議を閉会した。付議事件は次のとおりである。

昭和35年度追加更正予算

才 入

科 目	今回の追加額	計
地 方 交 付 税	2,000,000	31,762,000
公 告 企 業 及 財 産 収 入	2,025,100	20,987,380
分 担 金 及 負 担 金	300,000	638,480
国 庫 支 出 金	4,645,000	69,761,906
県 支 出 金	2,700,569	10,560,776
寄 付 金	2,820,000	5,369,000
雜 収 入	192,380	3,697,287
市 債	7,000,000	27,420,000
才 入 合 計	21,683,049	266,577,271

才出

科 目	今回の追加額	計
議 会 費	387,500	6,327,520
役 所 費	200,000	33,168,330
消 防 費	11,804	5,605,954
土 木 費	1,827,696	21,959,296
教 育 費	12,844,100	55,333,116
社会及労働施設費	496,823	76,363,775
保健衛生費	500,000	3,123,120
産業経済費	5,250,000	25,960,324
財 産 費	167,000	3,054,116
統 計 調 査 費	2,284	551,046
諸 支 出 金	10,837	21,135,855
才 出 合 計	21,683,049	266,577,271

議事項である
議案第六十六号 中学校
新築事業費起債について
本件は秋山中学校舎才二
期工事を行うための財源の
一部として大蔵省資金運用
部又は郵政省簡易保険局等
から一千万円の範囲内で起
債しようとするための事件
決議事項である
議案第六十七号 市有地
本件は肥前町の東小学校
北側にある市有地（山林）
一、二〇八坪を秋山中学校
建設資金の一部に充てるた
め公売処分をしようとする
ものである
議案第六十八号 昭和三
十五年度高萩市才入才出追
加予算について
(別掲載)
——議会事務局——

定期について
報告費四都巿 昭和三十四
年度高萩市都市計画事業費
特別会計才入才出決算認定
について
報告費五号 昭和三十四
年度高萩市国民健康保険事業費
特別会計才入才出決算認定
について
報告費六号 昭和三十四
年度高萩市と畜場費特別会
計才入才出決算認定について

地元消防団からの要請により、消防機械器具置場として改築する目的をもつて、償付をされるものである。議案第六十三号「秋山中学校等新築工事請負契約締結について」によれば、本件は秋山中学校等新築工事請負契約の締結事項で、その内容は次の通りである。契約金額は一千七百六十万円で、契約相手は日立市助川日立土木株式会社である。

議長に副議長に小松正治氏矢代良三氏

市議會臨時全

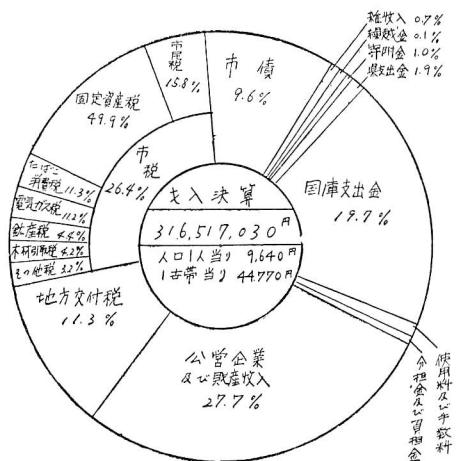
即ち三十四年度の事業執行に當り予算に計上されたものは逐次事業効果が上のよう慎重に実行に移したのでありますがそれと併行して極力経費の節減に努めた結果その支出総額は予算に比較九五、八%止め得たのであります。他面才入については市税を主体とした自己財源も徐々に増加して各項目とも予算上額を確保するよう努力いたした結果予算に比し九八%を確保することができ収支差引七百三十三万八千円の繰越額を得健全財政の精神を貫くことができたのであります。

十二月の定例会において
昭和三十四年度一般会計並
びに特別会計才入才出の決
算の認定を得ましたのでそ
の概要をお知らせいたしま
す。

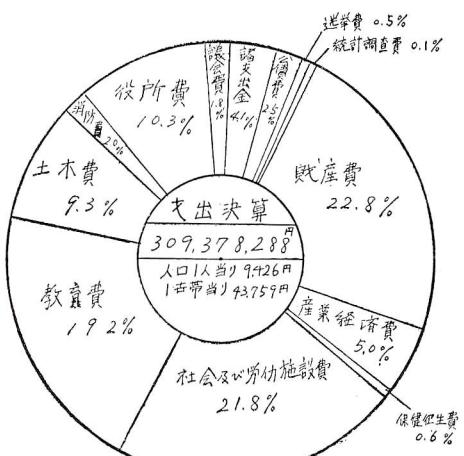
34年度決算より見た 市 の 台 所

事業決算についても昭和三十四年度は初めての実施年度であり才出が才入を上廻るのではなく、かと基に危惧

昭和34年度決算一覧表



才		入		予算对比%
一 般 会 計	科 目	予 算 額	決 算 額	
	1. 市 稅	81,046,270	83,456,094	102.97
	2. 地方交付税	35,612,000	35,612,000	100.00
	3. 公營企業及び 財 產 収 入	87,414,180	87,756,462	100.39
	4. 分担金及び 負 担 金	1,732,900	1,702,650	98.25
	5. 使 用 料 及 び 手 数 料	3,362,610	3,317,301	98.65
	6. 国庫支出金	66,035,018	62,407,128	94.50
	7. 県支出金	7,359,887	6,117,418	83.11
	8. 寄 附 金	3,102,730	3,126,130	100.75
	9. 繙 越 金	300,000	303,563	101.18
	10. 雜 収 入	5,951,038	2,218,294	37.27
	11. 市 債	31,000,060	30,500,000	98.38
計		322,916,633	316,517,030	98.01
特会		1,895,600	642,835	33.91
別計		17,550,300	15,280,956	87.07



才		予算額	決算額	予算対比%
一般会計	科 目			
	1. 議会費	5,768,910	5,674,401	98.36
	2. 役所費	32,557,956	31,867,493	97.87
	3. 消防費	6,213,737	6,119,639	98.48
	4. 土木費	32,293,750	28,872,785	89.40
	5. 教育費	60,422,450	59,530,435	98.52
	6. 社会及勞動施設費	71,097,068	67,428,565	94.84
	7. 保健衛生費	2,489,150	1,857,337	74.61
	8. 産業経済費	16,027,237	15,364,764	95.86
	9. 財産費	70,454,886	70,255,935	99.71
	10. 統計調査費	322,936	295,783	91.58
	11. 選舉費	1,793,830	1,522,518	84.87
	12. 公債費	7,920,410	7,862,019	99.26
	13. 諸支出金	15,518,580	12,726,614	82.00
	14. 予備費	35,706	—	—
計		322,916,633	309,878,288	95.80
特会別計	都市計画事業	1,895,600	551,091	29.07
	国民健保事業	17,550,300	13,997,812	79.76

